

(様式 1-3)

南相馬市 帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

平成28年2月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	17	事業名	小高北部簡易水道拡張事業	事業番号	(2)-19-2
交付団体	南相馬市		事業実施主体(直接/間接)	南相馬市(直接)	
総交付対象事業費	(103,354) 183,642(千円)		全体事業費	(103,354) 183,642(千円)	
帰還環境整備に関する目標					
飲料水を井戸水等に依存する未給水区域に簡易水道施設を整備することにより、飲料水の放射能汚染に対する不安を解消するとともに、安定した給水を確保することにより、避難住民の早期帰還を促進し当該地区における再生加速化を図る。					
事業概要					
水道施設を整備することで、安全・安心な水の提供による早期帰還を促進し、地域復興の加速化を図る。 【全体計画】 ・配水管布設L=5,200m ・舗装本復旧1式 ・測量設計 1式 【南相馬市復興総合計画 基本指針4 環境にやさしく、快適に暮らせるまちづくり】 P110 基本施策(3) インフラ整備の推進 施策② 安全で安心な水の供給					
当面の事業概要					
<平成27年度> 配水管布設工事 φ50~150 L=3,394.8m 測量設計業務委託 1式 <平成28年度> 舗装本復旧工事 L=3,574.8m 配水池進入路整備工事 L=40.0m 費用: 80,288千円					
地域の帰還環境整備との関係					
本地区は、原発事故による避難指示解除準備区域に指定されているが、帰還目標時期である平成28年4月を見据え、出来るだけ早い時期に安心して使用できる飲料水を提供することにより、避難住民の早期帰還を促し、地域の再生を加速化することに繋がる。					
関連する事業の概要					
消火栓設置事業 N=11基					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式1-3)

南相馬市 帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

平成28年2月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	19	事業名	矢川原配水池補強事業	事業番号	(2)-19-4
交付団体	南相馬市		事業実施主体(直接/間接)	南相馬市(直接)	
総交付対象事業費	(35,446) 72,058(千円)		全体事業費	(35,446) 72,058(千円)	
帰還環境整備に関する目標					
<p>矢川原浄水場の給水区域は、南相馬市原町区の小高区に隣接した区域で原町区内の避難指示解除準備区域の半分程度をカバーしている。また、原町区には20キロ圏内の小高区や浪江町の除染、ガレキ処理、復旧復興作業に従事する作業員宿舎が多くあり、5,000人を超える作業員が宿泊している。</p> <p>配水池はろ過した水を貯める重要な施設で、配水池の補強によって避難指示解除準備区域の安定した給水を確保するとともに、作業員宿舎への安定給水により作業員が安心して除染作業等に従事する環境を整える。このことによって、スムーズな除染等作業につなげて避難指示解除準備区域の帰還に向けた環境を整える。</p>					
事業概要					
<p>安定した給水を確保するために、矢川原浄水場の配水池躯体の補強及び付属設備の更新を行う。</p> <p>矢川原配水池補強工事 費用：36,612千円</p> <p>【南相馬市復興総合計画 基本指針4 環境にやさしく、快適に暮らせるまちづくり】 P110 基本施策(3) インフラ整備の推進 施策② 安全で安心な水の供給</p>					
当面の事業概要					
<p>&lt;平成28年度&gt;</p> <p>矢川原配水池補強工事 V=460.8m<sup>3</sup> 躯体撤去・補強、付属設備撤去・更新</p>					
地域の帰還環境整備との関係					
<p>原町区内の避難指示解除準備区域や除染等作業員宿舎が多くある原町区の安定した給水を確保することによって、20キロ圏内を含む除染等の復興復旧作業を加速して、避難住民の帰還に向けた環境を整備する。このことよって地域全体の再生を加速する。</p>					
関連する事業の概要					
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					